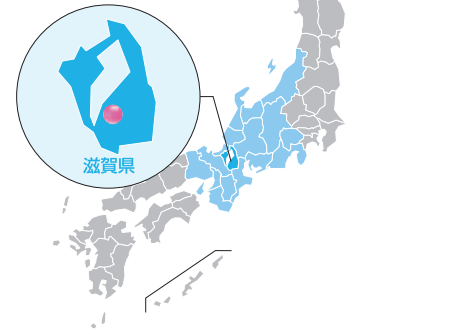


## 6 琵琶湖の水環境・生態系を守りたい

# 水源の山からびわ湖の保全で ビワマスの泳ぐ川をつくる



団体名 **特定非営利活動法人**  
やなむねがわ  
**家棟川流域観光船**

主な活動地域 **滋賀県 野洲市の山・森・川・田畑・琵琶湖**

### 目的

野洲市の水源の山や森、川、田畑など琵琶湖の水環境を保全するために、野洲市の川を琵琶湖の固有種であるビワマスが遡上する川に戻す。その必要性を市民にアピールする方法として、市の8割の川が合流して琵琶湖に注ぐ家棟川の河口部で、屋形船を運航し、ゴミの多さなどを認識してもらう。

### 実施内容

琵琶湖には毎日、川から大量のゴミなどが流入し、在来種の生息環境は損なわれ、生態系は大きく変っている。これを修復するために、市民に水源の山や川の大切さをアピールし、植林などによる山や森の保全、ビワマスの遡上する川づくり、琵琶湖の魚が水田で産卵し、再び琵琶湖へ戻る仕掛けをする「魚のゆりかご水田」づくりなどを推進する。「固有種のビワマスの泳ぐ川をつくる」をスローガンにすることによって、市民に活動の意義、環境保全の大切さを理解してもらい、ビワマス遡上の障害となるゴミの不法投棄などの減少を図る。また、家棟川の河口部に屋形船を浮かべて、川の自然景観の良さとゴミの多い現状を実感してもらい、家棟川に合流するそれぞれの川をきれいにしようと呼びかける。

### 選考委員のひとこと

活動範囲が山での植林から、川の清掃、屋形船の運航、ゆりかご水田、琵琶湖岸のヨシ植えなど、大変広いが、それぞれの場所できちんと活動をしている。循環型で水を考えており、地域住民とのつながりも深い。

TOTO 茅ヶ崎工場 Kさん記



- ★家棟川河口部での屋形船運航 2010年10月～2011年9月
- ★琵琶湖岸にヨシ苗を植える  
(水質浄化・稚魚の成育環境づくり) 2010年12月
- ★里山に植樹 2011年 1月
- ★水田に魚道を作る 2011年5月～9月



魚のゆりかご水田農法の説明を受ける。将来はブランド米に!



河川から流入したゴミが散乱する琵琶湖湖畔



川の自然について船頭さんが説明をするという屋形船